

里親って何をやるの？

サポートが必要な子ども達に

安心して安全な生活

成長の手助け

帰れる場所

を提供します。



里親登録の流れ

① 児童相談所の面談

下記に記載のこども家庭相談センターまでお問い合わせください。

② 里親研修の受講

講義と実習があります。新たな気づきがあるかもしれません。

③ 申請書類の提出

里親希望者に関する書類をこども家庭相談センターへ提出。

④ 家庭訪問等調査

こども家庭相談センターの職員が訪問し、面談を行います。

⑤ 審査・認定・登録

社会福祉審議会という会議で審議の上で、認定・登録されます。

里親になりたい

中央こども家庭相談センター

〒630-8306 奈良市紀寺町 833

TEL 0742-26-3788

高田こども家庭相談センター

〒635-0095 大和高田市大中 17-6

TEL 0745-22-6079

児童相談所のこと。
平日の9～17時が
受付時間ですよ。



里親について知りたい

奈良県里親支援機関 児童家庭支援センターてんり

〒632-0018 天理市別所町 715 番地 3

TEL 0743-85-5567

✉ foster-support@welfaretenri.com

🌐 nara-satooya.com/ 【右記QR】

* 里親制度について詳しく掲載！ ⇒

開所 月～金及び日曜日 9～18時



知っていますか？

「さとおや」
今あなたに
できること
里親制度
Foster-Parent-System



「ともに、
暮らす。」

奈良県

子どもの幸せが目的

里親とは、さまざまな事情で家族と暮らせない子どもを**家庭**に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解をもって育てる家庭のことをいい、子どもの**幸せ**を目的とした制度です。



里親の数が足りません

家族と暮らすことが難しく、社会が変わって育てる必要のある子ども達は、日本に約**4万5千人**いるといわれており、その多くが施設で生活しています。里親の数はまだまだ少なく、一人ひとりに合わせた生活環境を選ぶには、選択肢が限られています。



子ども達の未来に向かって

施設も里親も、子ども達の未来に向かって**懸命**に取り組んでいます。しかし、対象となる子どもは、まだまだたくさんいます。



⑩ 子どもを家庭に**迎え入れる**ことは簡単なことではありませんし、実際に**里親**として活動できる人はごく一部かもしれません。

だからこそ、子ども達を取り巻く現状を、そして、子ども達の**未来**に向かって**懸命**に取り組んでいる方々がいることを、多くの方に知ってもらいたい。

さあ、ページを開いて。**あなた**にもできることが見つかるかもしれません。



もっと詳しく！ Q & A

Q 里親をする人が単身の場合は？

A 単身でも里親登録ができます。奈良県内にも複数名おられ、子ども達の養育に携わっていただいています。



Q 子どもが人の物を壊したら…

A 里親向けの賠償責任保険に加入することができます。子どもが誤って人の物を壊した際などに使うことができます。保険の加入は「奈良県里親会」への入会が要件です。



Q 経験者の話を聞いてみたい

A 里親になるための研修では、先輩里親の体験談を聞くことができます。また「奈良県里親会」のHPもぜひご覧ください♪
narasatooya.jp/【右記QR】



Q 費用の面が心配で…

A 子どもを預かる上でかかる生活費や教育費などは、県から一定の費用補助があります。そして、里親登録自体に費用はかかりません。

もっと知りたい方は、こども家庭相談センターか奈良県里親支援機関（裏面参照）まで。

いろいろある里親のカタチ

里親の拡大版 ファミリーホーム

最大6名の子どもが暮らすことができます。奈良県内には5か所あります（令和2年9月末）。

一定の期間 ともに暮らす 養育里親

全国で最も多い里親。子どもが生まれた家庭に戻ったり社会自立する時まで、ともに暮らします。里親としての経験を積み、専門の研修を経て、「専門里親」に登録する人もおられます。



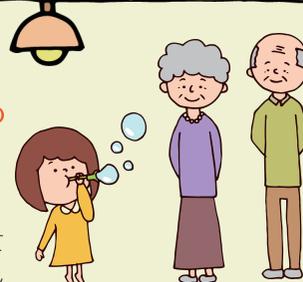
養子として 子どもを育てる 養子縁組里親

養子縁組を行って、法律上の親子となることを前提に、子どもを育てます。縁組には、家庭裁判所への申立ても必要になります。



祖父母や 兄弟姉妹などの 親族里親

両親がいなくなったりしまった時、子どもの祖父母や兄弟姉妹といった親族が、里親としてともに暮らします。生活費などの補助もあります。



週末や夏休みなどを ともに過ごす ふれあい里親

施設で暮らす子どもを、週末や夏休みなどの短い期間、家庭に迎え入れる里親。「週末・季節里親」と呼ばれることもあります。里親登録をせずに実施することもできます。



*里親さんの家庭でともに暮らす子どもの数は、1〜4人（実子を含めて6名まで）です。